

2026年度 北海道科学大学 入学試験問題の出題意図

選抜区分名	一般選抜〔前期〕1日目
科目名	国語

問題全体の出題意図

社会学者の数戸直紀氏の文章から問題を作成しました。「理解できない」他者との相互理解の形成について、さまざまな角度から検討・考察を重ね、その困難さと虚構性を明らかにしたうえで、「理解できない」存在としての他者をそのまま受け入れる可能性を提示する内容となっています。一文一文の細かい積み重ねから成る論理的な流れを丁寧に追い、筆者の主張を正確に把握することが求められる出題となっています。

大問番号	出題意図
問一	カタカナで書かれた語句の適切な漢字表記を問う問題です。同音異字の漢字の中から、正解をしっかりと区別できるかを問う問題です。
問二	文脈に適した接続詞・副詞を補充する問題です。
問三	本文の傍線部分について、その理由を八十字以内で記述する問題です。「理解できない」他者と共に生きることにともども伴うハードルと、それを一層高くする要因について、正確に読み取り、適切に説明できる力をはかりました。
問四	本文の傍線部分「…問題そのものの存在を否定する」の「問題そのもの」が何を指し、また、その「存在を否定する」ということが、他のところでどのように言い換えられているかについて、正しく読み取ることができているかはかりました。
問五	本文中で抜けている一文をどこに入れるかを問う問題です。抜けている文章で提示されている例えが何を意味しているかをしっかりと理解し、どの文脈にふさわしいかを見抜く力をはかりました。
問六	本文の傍線部分における「相互理解の根拠のなさ」および「抑圧的な作用」について、前の文章の内容を踏まえて正確に理解できているかはかりました。
問七	本文の内容と合致するものを選ぶ問題です。本文の細部まで正確に読み取れているかを問うことにより、読解力をはかりました。

2026年度 北海道科学大学 入学試験問題の出題意図

選抜区分名	一般選抜〔前期〕1日目
科目名	国語

問題全体の出題意図

安部公房「シャーマンは祖国を歌う」からの出題です。本書は『砂の女』『けものたちは故郷をめざす』などの優れた文学作品を残した安部公房が、技術開発や未来社会をめぐる言論の意味をわかりやすく説明しているだけでなく、言語活動のあり方まで踏み込んで考察していることで定評があります。文化と言語の関係性をめぐる論述を読解してその内容を把握することができる力を問うことにより、大学生活での学びに対する適正をはかることを目的としました。

大問番号	出題意図
問一	基本的な常用漢字の読み書きに関する問題です。語彙力をはかりました。
問二	文脈に合う接続詞・副詞を選択する問題です。語彙力および読解力をはかりました。
問三	本文中で抜けている文章を正しい箇所に戻す問題です。抜けている文章と本文内容を読み比べ、文脈を正しく捉えて論述の過程を把握する力を問うことにより、読解力をはかりました。
問四	未来社会に現在の価値基準を押し付けてはならないという安部公房の主張を捉え、その内容を適切な字数で説明する問題です。複雑な論述を把握して適切に整理する力を問うことにより、読解力と思考力をはかりました。
問五	空欄に当てはまる言葉を選ぶ問題です。空欄前後の文章内容から、そこに入る適切な類義語や慣用句を推測する力を問うことにより、語彙力と読解力をはかりました。
問六	「技術」に関する安部公房の説明を適切に把握する問題です。読解力をはかりました。
問七	本文の内容と合致するものを選ぶ問題です。本文全体の構造や論旨を適切に読み取れているかを問うことにより、総合的な読解力をはかりました。